

「あきぎんNEXTファンド」による支援決定
～Cranebio 株式会社への支援について～

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、投資専門子会社である株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ（代表取締役 石川 聡）が運営するあきぎんNEXT投資事業有限責任組合（通称：あきぎんNEXTファンド）を通じて、Cranebio 株式会社（代表取締役 山本 大輔）に投資実行したことをお知らせいたします。本ファンドによる投資実行は、本件が第1号となります。

当行グループでは、本ファンドの成長資金の供給を通じて、社会課題の解決のため秋田で新たなビジネスに挑戦する企業を積極的に支援し、地域社会の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1 Cranebio（クレインバイオ）株式会社について

当社は、新コンセプトのセルフ検査キットを開発・製造するベンチャー企業です。これまで病院や検査施設で実施していた医療検査について、当社商品利用により自宅などで簡易検査ができる予防医療の体制を整備することで、現在問題となっている医師などの医療分野の人手不足や医療費増大などの社会課題の解決を目指しています。

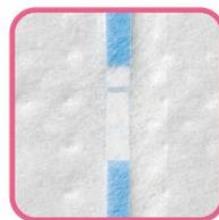
当社の開発製品は、女性向けのテスター内蔵生理用品（フェムテック製品）とDNAオリガミ技術を応用した次世代の遺伝子迅速キットです。フェムテック製品は国内最大手の生理用品メーカーのユニ・チャーム株式会社と共同研究開発を進めており、2023年11月には第一弾商品として生理用品ブランドソフィの「妊活タイミングをチェックできるおりものシート」が発売されます。

なお、このシートに内蔵されているフェミニンテスターは、秋田市飯島の当社工場から供給されています。

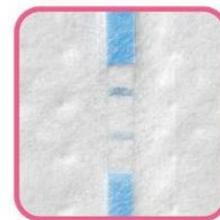
【ソフィ「妊活タイミングをチェックできるおりものシート」(2023年11月販売予定)】



○「妊活お知らせ物質」のイメージ



「妊活お知らせ物質」が
検出なかった場合
(妊活タイミングではありません)



「妊活お知らせ物質」が
検出された場合
(妊活タイミングです)

2 出資先の概要

投資先名	Cranebio 株式会社
代表者	山本 大輔
住所	(本店所在地) 東京都港区新橋4-31-3 (研究開発拠点・工場) 秋田県秋田市飯島穀丁大谷地257 大阪府吹田市千里山東3丁目10番1号関西大学イノベーション創生センター
事業内容	フェムテック製品(フェミニンテスター)の開発・製造 DNAオリガミを用いた感染症検査キットの開発・製造

3 出資内容および出資理由

出資日	2023年9月29日
出資形態	第三者割当による株式の引受け
投資金額	50百万円
出資理由	当社は、女性の健康状態や疾病の可能性を生理用品に内蔵したフェミニンテスターで確認できる検査キットの開発・製造を行っており、少子化対策や女性活躍推進の観点から本事業を支援する意義は大きく、産官学連携等による新たな価値の創造や差別化された製品を創出できる高いポテンシャルを有していること、研究員など高度人材の雇用の受け皿としても期待できると考え、出資を決定しました。

4 当ファンドの概要

名称	あきぎんNEXT投資事業有限責任組合 (通称 あきぎんNEXTファンド)
ファンド総額	10億円
出資者	有限責任組合員(LP) 株式会社秋田銀行 無限責任組合員(GP) 株式会社あきぎんキャピタルパートナーズ
存続期間	約10年間
設立日	2023年8月1日(火)
投資対象	○ 創業・起業期および創業・起業10年未満の企業、第二創業・新事業を展開する企業 ○ 地域に欠かせない技術・顧客基盤等を有し、事業承継の課題を抱えている企業 ○ 地域活性化に資する事業を行っている企業

(以上)



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年に国連で採択された持続可能な開発目標であり、2030年までに解決すべき世界的優先課題17目標と目標を達成するための169のターゲットが示されています。